

VDIグラフィックスカード GRID K2

(1) 概要

VDI(Virtual Desktop Infrastructure) 環境にてグラフィックス性能を向上させるハイエンド GPU (Graphics Processing Unit) を 2 個搭載した VDI グラフィックスカード。

高機能・高性能

- GPU(Quadro K5000 相当)2 個・8GB ビデオメモリを搭載し、GPU パススルーで 2 ユーザの集約が可能。
- GPU の仮想化により、複数のユーザが 1 台の GPU を共有。
- ユーザが仮想環境上で感じるタイムラグを低減。
- 高性能 H.264 エンジンを搭載、ストリーミングをエンコード可能。

信頼性

- サーバでの 24 時間稼働を考慮した設計。



(2) 仕様

| 項目 | VDIグラフィックスカード |
|---------|--|
| コントローラ | NVIDIA社製 GRID K2 |
| 型名 | PY-VG3K2(PYBVG3K2) |
| GPU数 | High End Kepler (GK107) x2 |
| CUDAコア数 | 3072基 (1536/GPU) |
| メモリ | DDR5 8GB (4GB/GPU) |
| 最大出力 | 225W |
| PCIe | x16(Gen3) |
| 補助電源 | 8ピン+6ピンコネクタ |
| ボード長さ | 267mm |
| ボード高さ | 112mm |
| ボード幅 | デュアルスロット |
| サポート環境 | Citrix XenServer 6.2 以降 VM Ware 5.5 ^{※1} Windows Server 2012 R2 ^{※2} |

※1 対応状況については、VMware ESX サポート版数一覧表
(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/vmware/>)をご参照ください。

※2 対応状況については、弊社 HP
(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/>)をご参照ください。

(3) オプション関連

| 品名 | 型名 | 添付品 |
|--------------------|----------------------|---|
| VDIグラフィックスカード搭載キット | PY-TKVG01(PYBTKVG01) | エアダクト ケーブル GP-GPUホルダー 5インチベイカバー x2 |

(4) 留意事項

- サーバ本体への搭載キットは必須オプションとなります。(TX300S8 / RX350S8 用の搭載キット : PY-TKVG01 をご購入された場合は、PY-TKVG01 に添付の『ご使用上の注意』に記載されている、弊社指定の“ハードウェア設置サービス”を必ず手配してください。)
- 本製品には、GPUの負荷が高くなった場合に熱の発生を抑えつつ動作を続けるために内部クロックを低く落とす(スロットリング)機能が搭載されています。そのため、アプリケーションによっては性能が低下する場合があります。

- TX300 S8 / RX350 S8 にてご使用される場合は、以下の構成制限/留意事項があります。
 - 本体 BIOS は 1.3.0 以降が必須です。
 - 2CPU 構成必須です。
 - 5 インチベイを 2 ベイ占有します。
 - 電源ユニット(450W)を 3 台以上、または電源ユニット(800W)を 2 台以上必要です。
 - XeonPhi コプロセッサとの混載はできません。
- ◆ RX2540M1 にてご使用される場合は、以下の構成制限/留意事項があります。
 - 本体 は、BIOS1.11.0 以降、iRMC 7.69(SDR 3.49)以降が必須です。
 - 本カード 1 枚搭載かつ CPU が 1 個の場合のみ電源ユニット(800W)で使用可能、その他の場合は、電源ユニット(1200W)が必須です。
- ◆ サポート契約について
本製品をお使いのお客様には、「ホスト OS(*1)」「ゲスト OS」それぞれに対して Support Desk 契約をご契約頂く事を強くお勧め致します。なお、「ホスト OS」または「ゲスト OS」のどちらか一方だけにしか契約が無い場合は、障害の切り分けはお客様作業となります。お客様での障害切り分けは技術的に困難なケースもありますので「ホスト OS」と「ゲスト OS」の両方をご契約ください。
*1: Citrix XenServer のサポートを受けるには、「Citrix XenDesktop」の SupportDesk 契約が必須となります。
- ◆ ドライバについて
本製品を使用するには、nVidia 社から提供されるドライバが必要になります。
本製品のドライバの問題に関する切り分けに関しても、「ホスト OS」「ゲスト OS」それぞれに対して Support Desk 契約をご契約して頂く必要があります。